

令和8年度 全国民生委員・児童委員リーダー研修会

開 催 要 項

1. 趣 旨：

昨今の複雑化・多様化する福祉課題等への対応において、住民を含めた地域の多様な主体が連携・協働し、「地域共生社会の実現」に向けた各地での取り組みをすすめています。そうしたなか、民生委員・児童委員活動への期待も一層高まっています。

とくに、令和7年12月1日の一斉改選後、新任委員が約3割を占めるなか、経験の浅い新任委員をはじめとする各委員の活動継続（定着）ならびに充実を図るには、単位民児協の会長や副会長等のリーダー層によるサポートが求められます。

そこで、本研修会は、単位民児協のリーダー層を対象とし、新任委員をはじめとする各委員へのサポートのあり方や民児協の組織強化等においてリーダー層に期待される役割についての理解を深めます。あわせて、多発する自然災害について、組織として行う平時からの備えについて考えます。

【本研修会における学びのポイント】

- 委員活動に関連する国の政策等の最新動向を学ぶ。
- 単位民児協の会長・副会長等のリーダー層に求められる役割等を学ぶ。
- グループワーク等を通じて、民児協活動の充実や機能強化に向けた具体的な取り組み等を考える。
- 民生委員・児童委員の基本姿勢の一つである「基本的人権の尊重」への理解を深めるべく、本年度は委員活動中に生じるパワーハラスメントを学ぶ。

2. 主 催： 全国民生委員児童委員連合会、全国社会福祉協議会

3. 期 日： 令和8年10月6日（火）～7日（水）【2日間】

➤ 対面参加およびオンライン参加（ライブ配信※）併用研修

※ オンライン（ライブ配信）でご参加の場合、1日目の15:55～17:55のグループワークは配信対象外となります。

※ 後日のアーカイブ配信等はありません。

4. 会 場： 全国社会福祉協議会「灘尾ホール」

（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階）

※ 会場までのアクセス方法（下記URL・右記QRコード参照）：



5. 募集定員： 対面参加 200 名程度【原則、各都道府県・指定都市 3 名上限】

オンライン参加 3,000 名程度【原則、各都道府県・指定都市 40 名上限】

※ 各都道府県・指定都市において、上限3名より参加者を増やしたいご希望のある場合（おおむね1名程度の参加増を想定）は、別紙「参加・交流会・宿泊のご案内」に記載の参加申込 Web サイト（URL）からお申込みの際にその旨をお知らせのうえ、参加増分も追加登録を行ってください。



【留意点】

- お知らせ方法：「お申し込み連絡担当者情報入力」ページ下部の「通信欄」にて、「（例）1名追加希望」とご記載ください。
- ただし、申込状況および会場の状況等により、必ずしも各都道府県・指定都市すべてのご希望に沿えないことが十分にありますので、あらかじめご了承ください。また追加希望をお知らせくださいますようお願いいたします。
- 結果については、参加申込締切り後、申込状況等をふまえたうえでメールもしくは電話でお知らせいたします。

6. 参加対象： 地域における単位民児協による実践活動、あるいは他の関係団体等との協働による実践活動で、リーダー的役割を果たしている（あるいは、今後リーダー的役割が期待されている）民生委員・児童委員

ここでいう「実践活動」は、単位民児協が地域の社協や住民グループ、ボランティア等と協働して行っている小地域福祉活動、ふれあいサロンや子育てサロンなどを想定しています。

7. 参加条件：

【対面参加の場合】

- ①全日程（2日間）参加できること
- ②各都道府県・指定都市において、本研修会の学びを持ち帰り、共有いただけること

【オンライン参加の場合】

- ①研修会終了後のアンケートにご協力いただけること
 - ②各個人もしくはグループの負担及び責任において、「Zoom ウェビナー」を使用できるパソコン機器、通信環境の確保等ができること（任意の受講場所で受講可）。
- ※通信設備、パソコンの事情による通信障害により、正常に視聴できない場合の一切の責任は負いかねます。また、参加費の返金はいたしかねます。

8. 参加費： 対面参加 3,000 円（資料代含む）／ひとり

※ 1日目終了後の交流会費 8,000 円（税込）は、上記に含みません（事前申込制・立食形式）。

オンライン参加 2,500 円／ひとり

※ グループなどで一緒に視聴をされる場合も視聴人数分の参加費をご負担いただきます。

9. プログラム（予定）：

※ 各日のプログラムのテーマや登壇者等については、次頁以降をご参照ください。

※ なお、都合により、テーマや内容が一部変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

12:25 12:55 13:10 13:50 14:30 14:45 15:45 15:55 17:15 17:25 18:30 20:00

【1日目】

受付	開 会	行政 説明①	行政 説明②	休 憩	講義 ①	休 憩	グループ ワーク	事務 連絡	準 備	交 流 会
----	--------	-----------	-----------	--------	---------	--------	-------------	----------	--------	-------------

9:30 9:40 10:40 10:55 11:55 12:05

【2日目】

開 会	講義 ②	休 憩	講義 ③	終 了
--------	---------	--------	---------	--------

【1日目：10月6日（火）】

日程	テーマ・登壇者等
12:25 頃	受付開始
12:55～13:00 (5分程度)	開会挨拶／全国民生委員児童委員連合会 広報・研修部会
13:05～13:10 (10分程度)	オリエンテーション／全国民生委員児童委員連合会 事務局
13:10～13:50 (40分)	＜行政説明①＞ 「地域共生社会の推進と民生委員・児童委員に期待される役割」 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
13:50～14:30 (40分)	＜行政説明②＞ 「わが国のこども政策の動向と児童委員、主任児童委員に期待される役割」 こども家庭庁 成育局 成育環境課
14:30～14:45 (15分)	休憩
14:45～15:45 (60分)	＜講義①＞ 「民生委員・児童委員活動の推進に向けたリーダーとしての役割」 桃山学院大学 社会学部 准教授 南 友二郎 氏 【講義のねらい】 ➤ 令和7年12月の一斉改選により増加した新任委員や経験の浅い委員を適切にサポートし、今後の民生委員・児童委員活動を推進していくことが求められている。 ➤ 民生委員・児童委員活動推進を目指すために、効果的な民児協運営の方法、地域の関係者等との関わり方、委員の活動継続のサポートや委員活動の質の向上に向けた取り組みなど、単位民児協のリーダー層に求められる役割や、必要な視点等を学ぶ。

15 : 45～15 : 55 (10 分)	休憩
15 : 55～17 : 15 (80 分)	<グループワーク> 「民児協組織強化のための取り組みを考える」 ファシリテーター：桃山学院大学 社会学部 准教授 南 友二郎 氏 【グループワークのねらい】 ➤ 講義を踏まえ、各民児協の運営や新任委員、経験の浅い委員サポートのための取り組み、地域との連携、現状課題等をグループに分かれて共有し、今後さらに民児協組織として強化していくための意見交換を通して、単位民児協リーダー層として「自分たちの民児協で何を実践するか」を考える機会とする。
17:15～17 : 25 (10 分程度)	1 日目プログラム終了・事務連絡等
17 : 25～18 : 30 (65 分)	休憩・移動・交流会受付 ※交流会にご参加の方には、当日の待機場所等をご案内いたします。
18 : 30～20 : 00 (90 分程度)	交流会（情報交換会・名刺交換会）／事前申込制・立食形式 会場：灘尾ホール

【2 日目：10 月 7 日（水）】

時間	テーマ・登壇者等
9:30～9 : 40 (10 分)	開会・事務連絡
9:40～10 : 40 (60 分)	<講義②> 「民児協組織としての災害への備えについて」 一般社団法人 FEEL Do 理事 篠原 辰二 氏 【講義のねらい】 ➤ 近年、自然災害が多発・激甚化するなか、民生委員には生活再建・復興までの長期にわたる支援が期待されている。その役割を支えるために民児協の機能を早期に回復することが重要である。 ➤ 全民児連で発行している災害チェックリストを活用し、各民児協において平時から災害に備えるための方法を学ぶ。
10 : 40～10 : 55 (15 分)	休憩

10:55～11:55 (60 分)	＜講義③＞ 〈人権研修プログラム〉 「民児協運営におけるパワーハラスメント防止とリーダーの役割」（仮） ※講師調整中 【講義のねらい】 ➤ 単位民児協のリーダー層には、委員一人ひとりが安心して活動できる環境づくりが求められている。一方で、指導や助言のつもりであっても、受け手によっては精神的な負担となる場合がある。 ➤ 本講義では、パワーハラスメントの基本的な考え方や、具体例を学ぶとともに、適切な指導やコミュニケーションのあり方、相談しやすい民児協づくりについて考える。
11:55～12:05 (10 分)	事務連絡・終了

10. オンライン参加（受講）にあたって

オンライン参加（受講）の場合は必ずご確認ください。

本研修会は、対面開催に加えてオンライン開催も実施いたします。オンライン開催では「Zoom ウェビナー」を使用いたします。参加の申し込みにあたっては、以下の事項を必ずご確認のうえ、お申し込みください。同意いただけない場合は参加申し込み受付ができませんので、予めご了承ください。

【留意事項】

- ・ 視聴のために使用する参加者用URLおよび研修資料は本研修会に参加する方にのみ提供するものとし、他者への譲渡、転送、SNS等への公開等は固くお断りいたします。
- ・ 各自で「Zoomウェビナー」利用の環境をご確認いただき、入室前にカメラ、マイクのテストをお願いいたします。
- ・ 開催日前に接続テストを実施いたします。実施日については追ってご案内いたします。
- ・ オンライン参加の方からも時間の範囲内で質疑をお受けいたします。
- ・ 講義の録音、撮影は固く禁止いたします。
- ・ 参加者側のシステムトラブル、接続の不具合などにより本講座の一部または全部に参加できなかった場合、参加費の返金はいたしません。

11. 参加申込・締め切り等：

都道府県・指定都市民児協ごとに参加者を取りまとめ、**令和8年9月4日（金）**までに、別紙「参加・交流会・宿泊のご案内」に記載の申込サイト（Web サイト）から参加申込登録をお願いいたします。

※ 1 日目プログラム終了後の交流会は、事前申込制です（別途、会費がかかります）。当日、飛び入りの参加はできませんので、あらかじめご了承ください。

※ 申込後の変更や取消の手続きも同サイトから可能ですので、詳細は別紙のご案内をご参照ください。

【参加申込や宿泊等に関する問い合わせ先】

名鉄観光サービス（株）MICE センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞ヶ関ビル ロビー階

TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119 受付時間：平日 10:00～17:00

《参加申込等に関する連絡について》

- ① 参加申込後、名鉄観光サービス(株)MICE センターより、同サイトから登録いただいた申込代表者(各都道府県・指定都市民児協事務局)のメールアドレスに、申込内容(登録情報)が自動メールされます。内容に不備等があれば、適宜、同サイトから変更や取消の手続きを行ってください。その他の不明点等については、名鉄観光サービス(株)MICE センターにお問い合わせください。
- ② 当日参加券や交流会参加券等については、申込サイトより参加者分をダウンロードいただきます。9月18日(金)を予定し、名鉄観光サービス(株)MICE センターより、申込代表者のメールアドレス宛てに「参加券ダウンロード」の開始メールをご連絡いたします。参加者までお渡しのうえ、当日、参加者ご本人がご持参ください。
※万一、参加券等をお忘れの場合は、受付時にスタッフにお申し出ください。
- ③ なお、やむを得ない事情により、急遽本研修会の参加ができない場合は、必ず名鉄観光サービス(株)MICE センターにご連絡ください。

12. 個人情報の取り扱いについて:

- 本研修会の参加申込を通じて取得した参加申込者の個人情報については、本会(全国社会福祉協議会)が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- なお、本研修会にかかる参加申込の受付および宿泊手配等につきましては、名鉄観光サービス(株)MICE センターと個人情報の適正な取り扱いについて契約を交わしたうえで同社に業務を委託いたします。
- 個人情報は、本研修会の運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。
- 「都道府県・指定都市名」「所属民児協名」「氏名」について、『参加者名簿』を作成し、参加者に配布いたします。

13. 本研修内容に関する問い合わせ(申込登録、参加費の支払いや宿泊等に関すること以外):

全国民生委員児童委員連合会事務局(担当: 工藤、野口)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内

TEL: 03-3581-6747 FAX: 03-3581-6748 E-mail: z-minsei@shakyo.or.jp